

浅海定線調査結果（令和元年10月1日）

福岡県水産海洋技術センター豊前海研究所

1. 観測結果

		令和元年10月	平年値との差 (平年値)	昨年10月との差 (昨年10月観測値)
水 温 (°C)	表層	25.3	+ 1.5 (23.8)	+ 2.1 (23.2)
	底層	25.1	+ 1.4 (23.7)	+ 1.9 (23.2)
塩 分 (PSU)	表層	29.60	− 2.10 (31.70)	− 2.49 (32.09)
	底層	31.44	− 0.42 (31.86)	− 0.81 (32.25)
透 明 度 (m)		4.7	+ 1.1 (3.6)	+ 2.4 (2.3)

※ 観測値 : 周防灘12定点の平均値を表しています。
※ 平年値 : 過去30年分の同月平均値を表しています。

2. 概 況

(1) 水温

・表層、底層ともかなり高めでした。

(2) 塩分

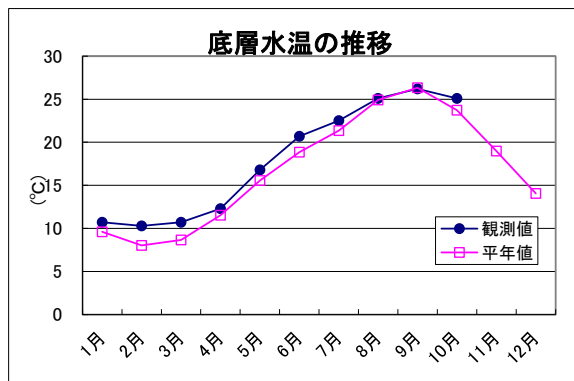
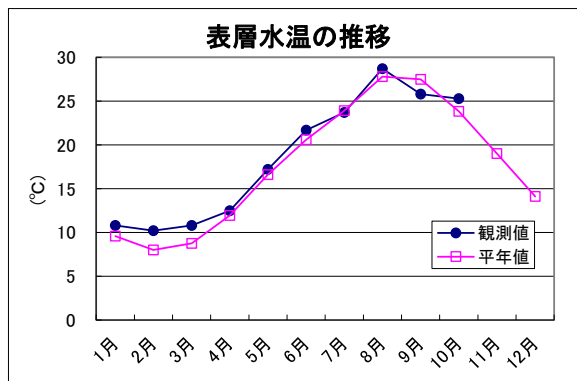
・表層は甚だ低め、底層はやや低めでした。

(3) 透明度

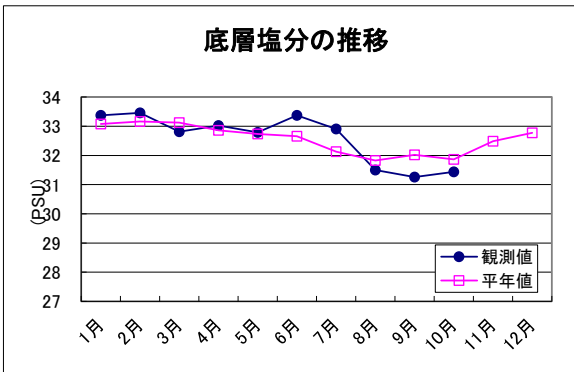
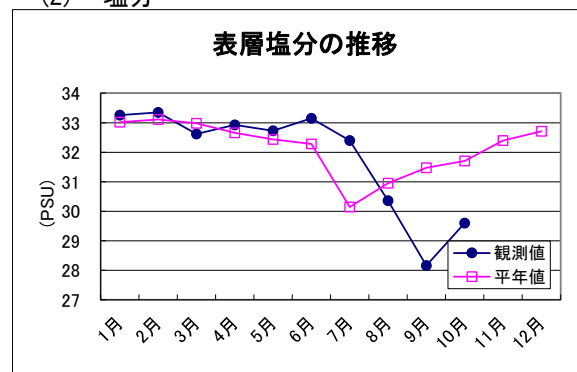
・透明度はかなり高めでした。

調査結果(グラフ)

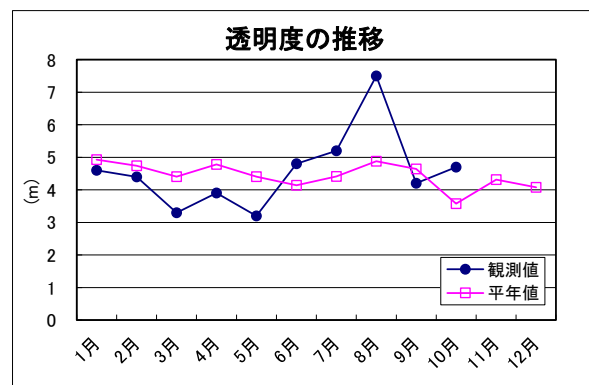
(1) 水温



(2) 塩分



(3) 透明度



3. その他

- ・ 北部と南部の沿岸域調査点の表層と5m層の海水中に麻痺性貝毒プランクトンは確認されませんでした。
- ・ 調査区域内で赤潮による海面の変色は見られませんでした。
- ・ 北部海域を中心に竹や木などの漂流ゴミが点在していますので、ご注意ください。